

NAGAKUTE 環境かわら版

2015年6月発行

木々の緑もだいぶ深まってきました。今回の環境かわら版では、「ごみ」に関する様々な情報をお届けします。梅雨・暑さ・カラスに負けないよう、夏を乗り切りましょう！

長久手市ごみ減量キャラクター
すいとり(左) あすりー(右)



【目次】

- 1.ごみゼロ運動が開催されました
- 2.意外と知らない？
プラスチック製容器包装の分別
- 3.カラスに負けない！！

裏面要チェック！



1 ごみゼロ運動が開催されました

5月31日(日)、東小学校の近辺で、愛知中央ライオンズクラブ主催のごみゼロ運動が開催されました。当日は朝9時から約600人の参加者が、7つのコースに分かれてごみ拾いを行いました。約90kgものごみを拾い、きちんと分別し終了。参加賞として、愛知中央ライオンズクラブさんからパンとお茶が配られました。さらに、長野県王滝村役場から観光PRにと飲用水の提供がありました。皆さま、お疲れさまでした。



ごみの分別

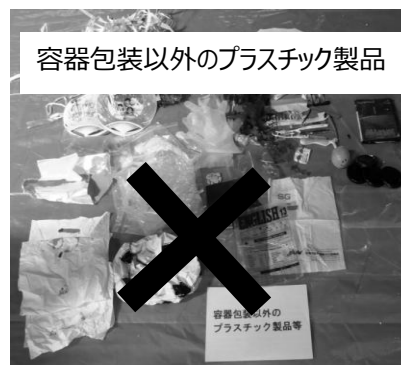
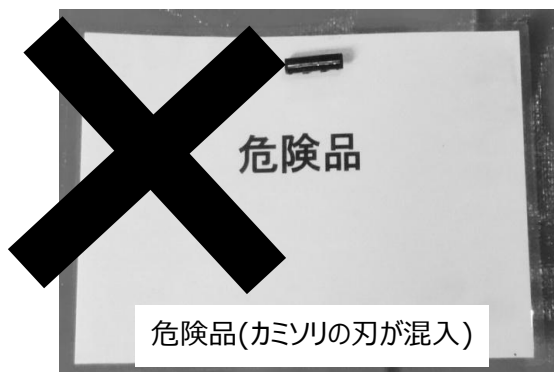


ごみ拾い

コースに分かれて出発

2 意外と知らない？ プラスチック製容器包装の分別

4月23日(木)、福井県のリサイクルセンターにて、長久手市のプラスチック製容器包装の品質検査がありました。結果は、禁忌品という項目で、最低評価のDが出てしまいました。ごみ袋の中に、刃物が入っていたのです。カミソリの柄がプラスチック製で誤って分別してしまったのかも。プラスチック製容器包装には、プラスチック製品は含まれません。また、作業員がケガをする恐れがありますので、分別の際はお気をつけください。お手元の『資源とごみの分別ガイドブック』で、今一度確認をお願いします。



3 カラスに負けない！！

カラスは皆さんの出したごみ袋をあさります。頭のよいカラスにとっては、せっかくのネットも使い方によっては効果が半減してしまいます。ごみの散乱に加え、気温が上がると、散乱した生ごみの臭いもヒートアップします。あなたのごみは大丈夫ですか？ご自分のごみが荒らされる前に対策をしましょう！

また、環境課では、複数世帯がまとめてごみ出しをする所に、カラスよけネットの貸出を行っています。



対策① ネットをかける。<カラスに入りこまれないように、くるんだり、重しを乗せたりする。>

対策② 生ごみを、ごみ袋の中心部に入れる。<新聞紙等を入れて外から生ごみが見えないようにするとさらに○。>

対策③ 生ごみを減らす。<生ごみ処理機補助金制度もあります。>